HOT コミュニケーション

厚生労働大臣表彰（更生援護功労者）を受章

石狩支庁地区身体障害者福祉協会当別町分会の副会長である大崎喜一郎さんが、障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受章し、１月 29 日に後藤町長から表彰状の伝達が行われました。大崎さんは、永年にわたり身体障害者の相談や自立更生、福祉活動に取り組み、障がいのある方への模範となる活動を積極的に行われています。

北海道産業貢献賞（農業関係功労者）を受賞

伊藤修二さんが、北海道産業貢献賞（農業関係功労者）を受賞しました。伊藤さんは、北生振土地改良区の理事や、石狩土地改良区の理事長を歴任され、地域の農業の基盤整備や、地域のみならず、全道的な立場から永年にわたって農業・農村整備事業の推進に貢献した功績が認められ、この度受賞となりました。

一進一退の競り合い

「新春子どもカルタ交流会」が１月 19 日に総合体育館の格技場で行われ、小学生から大人までの 13 名が、４チームに分かれてカルタ取りに熱中しました。参加者は静寂な会場の中、読み手の声に耳を傾けてカルタを取り合い、年齢の差を感じさせない一進一退の攻防をワイワイ盛り上がりながら楽しんでいました。

笑顔のために除雪ボランティア

１月 28 日と２月４日に、航空自衛隊当別分屯地の自衛官 16 名が休暇を利用し、町内の高齢者が住む家で、除雪ボランティア活動を今年も行いました。隊員たちは屋根から落ちた固くて重い雪などを懸命に除雪し、住民から隊員たちへ「自分たちではできないので助かります」と、感謝の言葉が贈られていました。

広　告

広　告

広　告

HOT コミュニケーション

和柄のヘアゴムが彩るひな祭り

２月４日に、認定こども園 おとぎのくに内にある子育て支援センターおとぎキッズで、「親育ち講座 おひなさま制作」としてヘアゴム作りが行われました。参加者は、選んだ和柄の布を丸く切って専用のキットでボタンに覆い、ゴムを通して完成させ、ひな祭りに向けて可愛らしいアクセサリーを作り上げていました。

健康で幸せな１年を祈る

２月７日に、65 歳以上の高齢者を対象とした「ふれあい会食会」が節分をテーマに、ゆとろで行われました。参加者は北海道医療大学の学生が企画した玉入れや、鬼が背負ったかごに玉を入れるゲームで鬼を退治。その後、ボランティア団体のぽれぽれ倶楽部が作った節分ランチを食べながら、１年の健康を祈りました。

６次産業化推進に向けた取組

２月８日に、町農産物のブランド化を図ることを目的とした「６次産業化研修会・農産物の商談会」がOffshore で開催され、町内農業者、町内・外の事業者合わせて 45 名が参加しました。研修会のほか、町農産物を使用した試作品の試食や商談会が実施され、複数の商談が成立するなど６次産業化の推進に向けた取組となりました。

北海道指導農業士・北海道農業士に認定

２月 13 日に、北海道主催の「北海道指導農業士・農業士称号贈呈式」が札幌市内で行われ、北海道指導農業士に上田守さん、北海道農業士に大江征史さん、森本篤史さんが認定されました。指導農業士・農業士は農業の新たな担い手育成指導や、地域農業振興のための協力等を積極的に行う優れた農業者が認定を受けられるものです。

写真左から大江さん、上田さん、森本さん

広　告

広　告

広　告